

日本睡眠学会第50回定期学術集会・第25回日本睡眠歯科学会学術集会・第7回日本睡眠検査学会学術集会 合同大会
一般演題 採択結果 (ポスター発表)

カテゴリー	演題番号	登録番号	氏名 (敬称略)	抄録タイトル
睡眠科学 (ヒト)	P-001	20107	宮内 哲	ヒト睡眠時の眼位と瞳孔径の計測法の開発 (予備的研究)
	P-002	20076	石綿 清樹	心不全と2型糖尿病患者におけるトホグリフロジン投与6ヶ月間での閉塞性睡眠時無呼吸の重症度及び体組成パラメーターの経時的変化
	P-003	20052	嵩原 広宙	REM睡眠のphasic REM期とtonic REM期での自律神経活動動態の差異
	P-004	20065	久保 智英	夜間睡眠中の睡眠段階と疲労指標の関連性についての予備的検討
	P-005	20223	嵩原 広宙	内受容感覚指標としてのHeartbeat-Evoked Potentials(HEP)と夢見:起床直前の姿勢操作の影響
	P-006	20005	林 光緒	瞬眠尺度 HMSS (Hiroshima micro-sleep scale) 作成の試み
	P-007	20185	久保 博子	夏期の冷房環境下での足部の冷えに着目したレッグウェア着用終夜睡眠実験
	P-008	20193	高田 宗樹	ハーブサウナ浴が簡易生体計測に基づく睡眠構造再配分に及ぼす影響
	P-009	20194	高田 宗樹	ハーブサウナ入浴時刻の違いが睡眠指標に与える影響
	P-010	20077	田中 翼	歯科的睡眠時無呼吸症候群診療が診断の契機となった先端肥大症の一例
	P-011	20056	脇 英彰	大学生の不眠に対するデジタル短期的認知行動療法と経皮的耳介迷走神経刺激併用の効果 — ランダム化比較試験 —
	P-012	20088	有吉 祐	タリドレキサントによる不眠症治療の効果:不眠重症度質問票 (ISI) の投与前からの変化量を指標とした多施設共同単群介入試験
	P-013	20179	横山 遼	入院時持参睡眠薬の転帰が転倒・せん妄発生に及ぼす影響の検討
	P-014	20183	戸亀 奏	閉塞性睡眠時無呼吸の治療経過中に、PSG所見およびCPAPアドヒアランス変化を契機に筋萎縮性側索硬化症(ALS)の診断に至った一例
	P-015	20184	田代 梢	主観的眠気と客観的眠気の乖離を示す症例のMSLT前夜PSG睡眠構造の検討
	P-016	20340	岩淵 恵美	起立性調節障害に対する睡眠医療からの治療がなかなか進まない要因の検討
	P-017	20240	佐藤 紳一	小型 on-mattress piezoelectric sensorを加えたPSG解析による定量的中枢性無呼吸判定方法の最適化
	P-018	20317	亀山 優夏	入眠過程における脳波周波数帯域別パワーと心拍数の時間的関係性と遷移過程のモデル化
	P-019	20116	大湖 史朗	寝具と素材の違いが主観的睡眠指標と客観的睡眠指標に及ぼす影響
	P-020	20230	大久保 剛	睡眠に対して牛乳によるコリン化合物摂取が役立つか?
睡眠科学 (動物)	P-021	20049	原 今日子	Rutaecarpineのマウス睡眠ステージおよび遺伝子発現に及ぼす影響の解析
	P-022	20075	稲垣 史保	脊髄小脳変性症I型モデルマウスにおける睡眠構築の異常
	P-023	20112	丸岡 純也	マウスにおけるBrexipiprazoleとParoxetine併用の不安様行動および睡眠構造への影響
	P-024	20199	杉本 優希	モデルマウスを用いた概日リズム睡眠覚醒障害(CRSWD)の治療機構の検討
睡眠科学 (その他)	P-025	20135	美馬 将司	オレキシン受容体拮抗薬ボルノレキサントのヒトオレキシン受容体に対する結合様式の構造学的検証
	P-026	20136	引地 洋彦	オレキシン受容体拮抗薬ボルノレキサントのラット排尿制御への影響及び不眠症患者の夜間排尿回数に対する効果
	P-027	20141	神夏磯 俊介	オレキシン受容体拮抗薬ボルノレキサントによるヒトオレキシン受容体占有率の推定
	P-028	20332	山縣 加夏子	上下顎前方移動術前後における上気道呼吸動態の変化 — 数値流体力学解析による評価 —
	P-029	20320	薄木 陽豊	手首装着型ウェアラブル慣性センサの呼吸情報に基づく睡眠ステージ推定:最適時間窓の検討
臨床歯科学 (睡眠呼吸障害)	P-030	20060	島崎 緋南	小児OSA未治療経過観察中に重症化した一例
	P-031	20235	長谷 剣人	口腔内に装着した温度・体位センサを活用した無線簡易睡眠評価装置の要素技術評価 (第2報)
	P-032	20144	高田 美早紀	閉塞性睡眠時無呼吸症患者の治療である持続陽圧呼吸療法のアドヒアランスに及ぼす鼻腔通気度検査の検討
	P-033	20163	菅井 克仁	矯正歯科治療中に重症の閉塞性睡眠時無呼吸(OSA)が判明した第一第二鰓弓症候群 (Hemifacial Microsomia: HFM) におけるCPAP治療の併用経験
	P-034	20172	河野 茜	OSA治療は嚥下機能を改善するか:誤嚥性肺炎予防の観点からの横断研究
	P-035	20087	吉澤 和輝	UK Biobankのデータによる身体的特徴および睡眠呼吸障害のVasomotor Symptomsの発症に及ぼす因果的影響の解明
	P-036	20102	瀧本 賢一郎	一般歯科診療所におけるOSA患者への口腔内装置療法を受け入れ推移と医科歯科連携の変化 — 2012年から2026年までの後方視的検討 —
	P-037	20245	水本 貴裕	不安・抑うつ症状を呈する精神科外来患者における睡眠呼吸障害と睡眠構造の検討:睡眠障害を主訴とする29例の逐次報告
	P-038	20093	鈴木 智弘	一般歯科診療所における問診票および口腔内外所見を用いた閉塞性睡眠時無呼吸症(OSA)スクリーニングの検討
	P-039	20188	杉本 幸子	外国人患者に対する睡眠時無呼吸の診療経験
	P-040	20224	松田 星	腹腔鏡下スリーブ状胃切除術後の上気道形態変化とAHIの関連についての検討
	P-041	20310	眞野 まみこ	日本人COMISA患者における健康関連QOLの規定因子 — 無呼吸重症度と心理症状の相対的影響 —
	P-042	20324	梅本 丈二	睡眠時無呼吸に対する口腔内装置療法における医科歯科院内連携と地域連携の実態調査
	P-043	20001	海老原 八重	睡眠時無呼吸症候群を併存する肥満症患者に対するObesity Stigmaへの臨床的配慮:症例報告
	P-044	20018	佐藤 慎太郎	睡眠時無呼吸に対する咽頭手術後にCPAPの導入を要したダウン症児の2例

日本睡眠学会第50回定期学術集会・第25回日本睡眠歯科学会学術集会・第7回日本睡眠検査学会学術集会 合同大会
一般演題 採択結果 (ポスター発表)

カテゴリー	演題番号	登録番号	氏名 (敬称略)	抄録タイトル	
臨床歯科学 (睡眠呼吸障害)	P-045	20022	安藤 聖恵	睡眠ゲームアプリの使用を契機にCPAPアドヒアランスが著名に改善した中年女性の一例	
	P-046	20023	住谷 充弘	AutoCPAP治療中のOSA患者に対するSemaglutide投与がCPAP治療に及ぼす影響：後方視的検討	
	P-047	20048	斉藤 善彦	RAMPAセラピーにより上気道前後径の改善を認めた小児の1例	
	P-048	20067	長谷部 大地	長期に口腔内装置による治療を行った睡眠時無呼吸症患者における治療効果の検証	
	P-049	20120	古賀 千尋	福岡歯科大学口腔医療センターにおける閉塞性睡眠時無呼吸症治療の臨床統計	
	P-050	20129	阿部 カレン	口腔内装置療法におけるPSG効果判定の実施状況	
	P-051	20130	鈴木 結香理	当院で経験した舌下神経電気刺激療法 (HNS) の症例と検査技師から見た中長期管理の課題	
	P-052	20150	所 郁里	舌下神経電気刺激療法において臨床検査技師による診察前問診が治療調整に有用であった1例	
	P-053	20190	樋上 空	シフト勤務がCPAPアドヒアランスに与える影響	
	P-054	20203	尾花 綾	CPAPのエアリークに対し口腔内装置併用が有効であった高齢SASの一例	
	P-055	20206	猪子 芳美	「無呼吸だけではなかった」-口腔内装置治療後にナルコレプシーが診断された一症例	
	P-056	20228	今井 崇仁	舌下神経電気刺激療法における至適刺激強度と呼吸イベント指数および刺激閾値との関連の検討	
	P-057	20250	岡崎 涼	閉塞性睡眠時無呼吸における治療前後PSGを用いた睡眠の質評価 - AHI改善と睡眠構築変化の関連 -	
	P-058	20251	廣井 美晴	当院のCPAP導入後に治療中止に至った期間と症例の理由に関する観察研究	
	P-059	20177	菊池 淳	小児睡眠時呼吸障害における咽頭手術の適応	
	P-060	20277	石水 瑛理奈	喉頭閉塞型閉塞性睡眠時無呼吸症によりCPAP療法が困難となり喉頭蓋形成術が奏功した症例	
	P-061	20343	福井 文子	CHARGE症候群の年齢における睡眠呼吸障害について	
	P-062	20214	中理 怡恒	スマートフォンマイク音響と腰部装着コイン型3軸加速度センサによる睡眠時無呼吸症候群スクリーニングの可能性	
	P-063	20307	佐々木 龍平	日本の有識者4万人の睡眠質問紙データに基づく睡眠時無呼吸症候群リスク推定モデルの開発と外部検証	
	P-064	20118	洲崎 裕子	東京歯科大学市川総合病院における高齢睡眠時無呼吸患者への口腔内装置による治療の現状	
	P-065	20165	村木 久恵	当院におけるDay-time polysomnographyによるCPAP titration施行の現状	
	P-066	20253	山縣 加夏子	歯周病と睡眠時無呼吸症との関連について	
	P-067	20271	葛山 平	Cricomental space量による顎口腔機能および顎下部筋硬度の比較	
	P-068	20278	河原 慎一	20年以上CPAP治療を継続した患者における心血管および不整脈イベントの検討~7例のケースシリーズ~	
	P-069	20342	夫馬 吉啓	小児歯科診療で見過ごされがちな睡眠呼吸障害とアレルギー性鼻炎-医科歯科連携症例85例からみる潜在的健康問題の実態- - レストレスレッグズ症候群を背景として多彩な症状を呈した2症例 -睡眠障害の改善と多角的アプローチが精神症状改善に与えた影響-	
	臨床歯科学 (睡眠関連運動障害)	P-070	20011	棚橋 徳成	睡眠・覚醒相後退障害患者における血清フェリチン値と治療予後に関する検討
	臨床歯科学 (過眠症)	P-071	20252	Masahiro Matsuo	経口オレキシン2受容体作動薬Ovoprexton(TAK-861)がNT1患者の生活の質に与える影響
		P-072	20254	Mitsutaka Taniguchi	ナルコレプシータイプ1における経口オレキシン2受容体作動薬Ovoprexton(TAK-861)の複数用量試験における有効性及び安全性
		P-073	20346	中島 亨	精神刺激薬の投与方法について
P-074		20047	千葉 滋	過眠症状を伴うくも膜嚢胞の症例経験	
P-075		20117	小柿 里美	中枢性過眠症におけるサブタイプ診断の安定性と遷移性の検討	
P-076		20026	福田 一彦	大学生の睡眠をICSD-3に基づいて「診断」してみると (第2報)	
臨床歯科学 (概日リズム睡眠障害)	P-077	20082	都留 あゆみ	睡眠・覚醒相後退障害患者における血清フェリチン値と治療予後に関する検討	
	P-078	20323	熊谷 怜子	統合失調症に併存し、2-3日間の過眠期と通常の睡眠との交代を長期間にわたり繰り返した症例	
	P-079	20280	廣瀬 真里奈	概日リズム睡眠・覚醒障害の睡眠脳波スペクトルの縦断的变化に関する検討	
	P-080	20207	荒井 勇輔	中高生の睡眠相後退症候群の半年後治療継続率と中断要因の検討：後ろ向き検討	
	P-081	20234	小西 倫之	起床困難および不登校学生に対するアリピプラゾール(APZ)少量投与の有効性、特にAPZ投与後の一晩の睡眠が翌朝のポジティブ感情に及ぼす影響	
臨床歯科学 (パラソムニア)	P-082	20054	長田 知美	人工呼吸器抜管原因が睡眠てんかん発作とRBD合併であった一例	
	P-083	20238	浅田 佳奈	レム睡眠行動障害(RBD)のvPSG診断3年後にレビー小体型認知症 (DLB) に移行した一例におけるtonic RWA判読の意義	
臨床歯科学 (不眠症)	P-084	20039	宮崎 悠介	新規オレキシン受容体拮抗薬ボルノレキサントの就寝前投与による翌朝の自動車運転技能への影響	
	P-085	20246	今井 順一	DORA4剤時代における半減期解釈と用量調節からみえる薬剤師の役割	
	P-086	20267	三田 康暁	耳鼻咽喉科手術前後の睡眠指標の比較	
	P-087	20182	松木 太郎	成人・高齢者におけるビッグファイブ・パーソナリティ特性と不眠傾向の関連に対する心理的ストレスの調整効果	
	P-088	20013	向後 由貴	レンボレキサントの臨床試験における傾眠の有害事象の解釈	

日本睡眠学会第50回定期学術集会・第25回日本睡眠歯科学会学術集会・第7回日本睡眠検査学会学術集会 合同大会
一般演題 採択結果 (ポスター発表)

カテゴリー	演題番号	登録番号	氏名 (敬称略)	抄録タイトル
臨床歯科学 (不眠症)	P-089	20043	嶽北 佳輝	レンボレキサント治療開始後のベンゾジアゼピン受容体作動薬の減量に関する検討:抑うつエピソード併存不眠症患者を対象としたSELENADE試験の事後解析
	P-090	20101	下浦 雄大	不眠症患者に対するVornorexant及びLemborexantの実臨床における有効性と安全性の比較
	P-091	20174	遠藤 美穂	在宅高齢者におけるボルノレキサントへの薬剤切替に関する後方視的観察研究
	P-092	20244	中山 裕子	本邦における生後6か月前後の乳児の日中覚醒時間 (Wake Window) に関する実態調査
	P-093	20266	中山 明峰	スチーム式加湿器を用いたハーブサウナの不眠効果検証 ―その1:安全性評価について―
	P-094	20268	中山 明峰	スチーム式加湿器を用いたハーブサウナの不眠効果検証 ―その2:有効性の予備評価について―
	P-095	20347	古戎 道典	成人不眠症患者におけるレンボレキサントの主観的睡眠尺度への短期的効果
臨床歯科学 (精神疾患)	P-096	20131	矢島 智貴	中途覚醒の主観-客観乖離は遷延性悲嘆の重症度と関連する
	P-097	20331	藤井 伸邦	統合失調症維持期における日中の覚醒水準と精神症状構造との関連
	P-098	20292	入江 紗瑛子	22q11.2欠失症候群における睡眠障害:スコーピング・レビューのためのプロトコル
臨床歯科学 (神経疾患)	P-099	20300	大垣 圭太郎	パーキンソン病における寝返り困難と臨床項目との関連
	P-100	20255	江崎 伸一	めまいを主訴に受診した睡眠関連てんかんの1症例
臨床歯科学 (睡眠検査)	P-101	20086	長谷川 大樹	アテンドPSG検査中に中枢性無呼吸を伴うてんかん発作を起こした1症例
	P-102	20326	古谷 直生	マウス脳波・筋電図の複雑性解析を統合した自動睡眠ステージ判定法の開発
	P-103	20028	野原 満里奈	MSLTとMWTの結果が大きく乖離した1症例について
	P-104	20151	城下 那奈子	解析アルゴリズム変更に伴うREIの特性変化とPLMの影響
	P-105	20329	佐々木 奈緒美	当院におけるマイクロスリープを指標とした覚醒維持検査 (MWT) の再評価
	P-106	20097	川村 優衣	2回の安全精度管理下PSGにより診断可能となったRBDの一例
	P-107	20159	吉田 弘法	閉塞性睡眠時無呼吸に対する口腔内装置療法のアHI変化に関連する因子の検討
臨床歯科学 (臨床睡眠看護学)	P-108	20181	神徳 備子	産後1か月と2か月における父親の概日リズムと家族のリズムの変化
	P-109	20007	大重 育美	看護大学生のウェルビーイング向上に向けた縦断研究-クロノタイプ別の比較-
臨床歯科学 (その他)	P-110	20169	小林 充典	非接触型睡眠モニターを活用した睡眠衛生指導に基づく多職種連携型睡眠マネジメントの老健施設における実行可能性
	P-111	20168	新開 瑞希	徳島県における睡眠歯科医療の現状;アンケート調査
	P-112	20272	陶山 弘暉	一般開業医のOA治療介入と定期メンテナンスの重要性について
	P-113	20221	新崎 博文	口腔内装置(OA)治療におけるレーダーチャートの活用
	P-114	20309	堀 礼子	新型コロナウイルス感染症の罹患後症状としての睡眠・覚醒障害と抑うつ
	P-115	20033	佐藤 洋介	整形外科術後患者における主観的・客観的睡眠評価, 病室照度および運動機能回復との関連:予備的検討
	P-116	20089	田中 有美	歯科医院における睡眠コンサルタントによる睡眠指導「ねんね講座」の試み
	P-117	20094	松浦 倫子	妊娠・産褥期における睡眠の特徴とうつ症状の変化についての縦断的検討 (第2報)
	P-118	20192	成瀬 晋一	愛知県歯科医師会開催第5回臨床睡眠歯科医養成研修会の報告
睡眠社会学 (公衆衛生)	P-119	20012	尾田 沙羅	大学生を対象とした睡眠衛生の知識を有する程度と実践度
	P-120	20225	宮川 紫苑	入床前後の睡眠の先延ばしと睡眠時間との関連
	P-121	20036	Lee Yenhan	Exploring the effects of heavy smoking and alcohol consumption on sleep quality and duration among Chinese older adults
	P-122	20137	森田 諒	深い睡眠に至るまでの時間と肌状態との関連性解析 -岩木健康増進プロジェクト2024-
	P-123	20173	淡野 桜子	地域住民における睡眠呼吸障害と自律神経機能との関連
	P-124	20180	長島 雄吾	睡眠調査アプリを用いた日本の睡眠習慣の特徴と地域比較
	P-125	20038	鎌田 安住	日本のオフィスワーカーにおける等価メラノビック照度のリアルワールド評価と睡眠影響の検討
睡眠社会学 (職場)	P-126	20314	田中 秀樹	WEB健診、快眠セミナーが健康づくり推進事業所の社員の睡眠に与える効果 ~市医療保健課の事業としての働く世代の健康づくり、社会実装~
	P-127	20034	池田 大樹	長時間労働、早期勤務、不規則勤務と客観的睡眠内容の関連:10日間の観察調査研究
	P-128	20106	境 吾見	睡眠休養感の関連因子と数値目標の提案-10,000名WEB調査と客観睡眠データによる検証-
	P-129	20156	中田 光紀	睡眠の質・量・規則性と離職意思の関連:日勤労働者64,079人を対象とした大規模疫学研究
	P-130	20068	神川 康子	睡眠改善のための生活行動実践の職業、年代、性別、地域、季節、取組年数差
	P-131	20220	高橋 公海	ソーシャルジェットラグ改善に向けたデジタル行動変容介入アプリの初期検証
	P-132	20139	殿脇 零央	男性労働者における睡眠の質に関連する要因の検討-家族構成、知覚されたストレス、レジリエンスから-

日本睡眠学会第50回定期学術集会・第25回日本睡眠歯科学会学術集会・第7回日本睡眠検査学会学術集会 合同大会
一般演題 採択結果 (ポスター発表)

カテゴリー	演題番号	登録番号	氏名 (敬称略)	抄録タイトル
睡眠社会学 (教育現場)	P-133	20327	天野 晴太	大学生の睡眠休養感と睡眠の量と質、リズムについての横断的、縦断的検討
	P-134	20127	山崎 梨澄	中学生における倦怠感と曜日ごとの起床・就床時刻、睡眠時間、睡眠の満足度の関連
	P-135	20279	小塩 靖崇	睡眠を入口とした心理的負荷の把握：男性アスリートにおけるASSQの有用性
	P-136	20062	有満 百萌夏	看護大学生における講義期間と臨地実習期間中のクロノタイプごとの睡眠休養感-睡眠日誌を用いた検討-
	P-137	20069	萱場 桃子	臨地実習中の看護大学生の睡眠実態：講義期間・病棟実習期間・学外実習期間の比較
	P-138	20108	神川 康子	高校生の睡眠健康診断診からみえる睡眠リズムの乱れがメンタルヘルスに及ぼす影響
	P-139	20138	貫名 英之	Pittsburgh Sleep Quality Index日本語版(PSQI-J)を用いた大学生の睡眠状態の変化と生活習慣に関する調査結果
	P-140	20303	水野 康	教員の睡眠と精神健康に関する実態調査
	P-141	20122	長谷川 千紗	中高生におけるベッドでのスマートフォンの使用動機パターンと睡眠、精神的健康との関連
	P-142	20084	内田 英二	大学運動選手の学年の違いが生活習慣と睡眠に及ぼす影響
睡眠社会学 (地域睡眠保健)	P-143	20289	上村 佐知子	地元温泉を活用した農業従事者の疲労回復・睡眠向上効果の検証
	P-144	20269	中山 明峰	朝おきられない児童への循環型睡眠教育の試み
	P-145	20312	寺西 正明	名古屋市の小中学生の睡眠時間とメディア視聴時間の現状について
	P-146	20109	三橋 佳奈	乳幼児の睡眠支援における「ねんね外来」構想 -医療の空白を埋める新たな支援モデルの検討-
	P-147	20298	藤本 綾子	妊婦の不眠重症度、睡眠習慣、睡眠満足度とパートナーの関係
睡眠社会学 (高齢者)	P-148	20308	山岡 香織	後期高齢者に対する睡眠教育が睡眠休養感および笑う頻度に与える効果
	P-149	20027	王 楽菲	地域在住高齢者を対象とした睡眠介入による身体的フレイル改善効果：予備的研究
	P-150	20175	黄 婉綺	Circadian disruption and misalignment are associated with poorer muscle quality in Japanese older adults: a cross-sectional study
	P-151	20176	Jung Mokyung	前期・後期高齢者における休息-活動リズム、睡眠と認知機能の関係
	P-152	20335	渡邊 裕	地域在住高齢者における不眠と口腔関連QOLの関係 第2報 (CHEER Iwamizawa)
	P-153	20126	三宅 正純	歯科医院の学習支援
	P-154	20031	小西 円	シルバー人材センター登録者における睡眠の実態と社会的フレイルの関連
睡眠社会学 (その他)	P-155	20132	岩倉 美歩	大学生における睡眠の質評価と睡眠問題に関連する生活習慣要因の検討
	P-156	20133	伊藤 莉奈	大学生におけるエプワース眠気尺度による日中の眠気評価と関連する生活習慣要因の検討
	P-157	20134	吉岡 翠	スマートリングを用いた睡眠パラメータの正確性に関する検討
	P-158	20098	福田 一彦	夢への態度と睡眠パターン及び性格特性との関連 (2) 主成分分析及びクラスター分析を用いて
	P-159	20100	奥山 慎也	夢への態度と睡眠パターン及び性格特性との関連 (1) 重回帰分析を用いた関連要因の検討
	P-160	20014	木塚 里子	夜間トイレ使用時の照明が睡眠と夜間トイレ回数に与える影響 -日常生活下8週間でのトイレ室照明と局所照明とのクロスオーバー比較試験-
	P-161	20128	梶井 宏修	睡眠にかかわる寝室の温熱環境と熱的特性の測定方法について
	P-162	20316	渥美 正彦	動画配信サイトを用いた精神医学・睡眠医学情報発信 (第3報)
	P-163	20297	相澤 里香	医療現場における生成AIの利活用に関する考察-起立性調節障害患者の睡眠医療への受診誘導を例として-
	P-164	20015	神山 潤	養生訓における睡眠軽視
	P-165	20284	古家 聖子	当院の睡眠リズム障害外来の現状と課題